

## 2. 櫻木進ちゃん、79歳の戦中、戦後を考える

(りぷりんと・かわさき 櫻木進)

『おじいちゃんのごらくごらく』いかがでしたか。これから、おじいさんの子ども時代のお話をします。

進ちゃんは、1936年10月5日生まれ今年10月で満79歳になります。

5歳まで祖父母に育ててもらいました。この絵本を読んで、昔祖父に風呂場でごし

ごし背中を洗ってもらったり、浅草の浅草寺でブリキのおもちゃ自動車を買ってもらったり、ハゼ釣りに連れてってもらったり、お祭りで優先的に太鼓をたたかせてもらったり、良き時代の思い出がふつと頭を横切りました。祖父は、海軍兵学校に進学したおじさんが帰って来たときは、祖母のごちそうを食べながら、おじさんの海兵の話を楽しそうに話しておりました。内容が分からないながら、進ちゃんもお膳の隅でじつと聞いておりました。

そして、終戦。何も疎開させず、ここが焼けたら日本は終わりだと言っていた音羽の祖父宅は、5月の東京大空襲で全焼。先祖伝来の名刀が何本もひん曲がって残っていたそうです。どこをどう逃げたのか、祖母と叔母は無事に生存して、東京都西多摩郡戸倉村(現・あきるの市)の母の実家へ疎開してきました。進ちゃんは、戸倉の城山周辺の杉林へスギツパ拾いに行ったり、秋川渓谷へ釣りに行ったりしました。『おじいちゃんごらく』(注)のお祈りの言葉の表現が、まさにあの時のことだったのかと思ひ出されます。

もちろん、祖母の思い出はもつともつと出てきます。父の勤務地が立川の蚕糸試験場さんしだったので、父母と妹は立川市に住み、

進ちゃんは、祖父母と文京区音羽で生活しておりました。そのため、祖母が常に母親代わりになって孫の進ちゃんの面倒をみてくれました。目白台の聖母幼稚園へ通園しておりましたが、運動会や文化祭などの時は母の代わりで孫を庇護してくれました。昭和19年10月、立川の蚕糸試験場に勤務していた父秀雄が中国戦線へ出征しました。当時、立川は空軍基地があり、爆撃などで留守家族にとっては危険な地域でした。そのため、昭和20年小学校2年生3学期の時、母の実家の蚕室さにしへ疎開しました。

空襲の時は、戸倉城山の中腹にある三嶋神社宮司宅の疎開先から東京・川崎方面の状況を見ておりました。米軍のB29爆撃機が爆弾や焼夷弾を落下するときのズズズツズと言う音。それと共に火の手が上がるのを、従兄弟達と「スゲーナア」と言いながら見ておりました。また、P51双発戦闘機が低空で機関砲をタダタダと発射してきて思わず物陰に隠れた経験がありました。こんな田舎でも米軍の飛行機が我が物顔で侵入してきたのです。

東京大空襲は、昭和20(1945)年3月10日の未明、隅田川の川面は死者で埋まったそうです。約10万人が非業の死を遂げたといわれています。空襲では、東京をはじめ川崎・横浜・千葉など東京湾周辺の主要都市が軒並み焼き払われました。

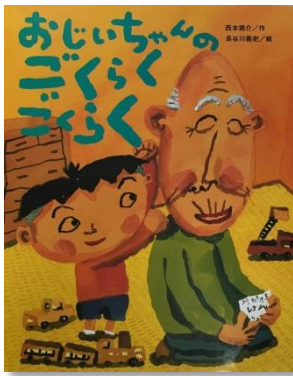
昭和20年8月6日・9日には、広島・長

崎両市に原子爆弾が投下されました。そして、昭和20(1945)年8月15日、終戦。進ちゃんは、その時、戸倉村の疎開先で暮らしていました。天皇陛下の「終戦の玉音」放送を、本家の廊下で伯父・伯母達が涙を流して聞いていた事が思い出されます。その時、戸倉小学校の3年生の進ちゃんは日本が負けたという重大な事とは思わず、廊下で何してんだと思ひながら、友達といつもの秋川へ釣りと泳ぎに行きました。

被災直後の生活Ⅱバラック生活：空襲で焼け出された人々の生活はどんなものだったのでしょうか。住む家を無くした人々は、親類や知人を頼って、一家をあげて身を寄せました。しかしいずれにせよ、自分たちの生命と身体の外に失うものを持たないような境遇においやられた人々は、やがて気を取り直して生活の再建のために働き始めました。ドラムかんをお風呂がわりに：代用食での夕飯Ⅱ朝食：すいとん(メリケン粉3・さつま芋3・水が4〜5のつゆのだぶだぶした)、昼食：大豆をフライパンで炒ったどんぶり一杯、夕食：やつと、米の入った雑炊のご飯となるが芋・豆かす・大根の葉が入るべちゃべちゃのご飯：いつも満足感のないお腹を抱えていました。

以上の現実を75歳以上の方々ならお判りのことと思います。今は、平和で良き時代ですね。そろそろ戦中の話を終わらせましょう。

注、『おじいちゃんごらく』ダグラス・ウッド/作 P.J.リンチ/絵 加藤則芳/訳 平凡社



### 『おじいちゃんのごらくごらく』

西本鶏介/作 長谷川義史/絵  
鈴木出版

おじいちゃんと孫の絆を描き出したお話です。この絵本のキーワードは「ごらく(極楽)」。おじいちゃんとの楽しい時間、やがて訪れる死。二つのまったく異なる場面を、このキーワードが結びつけます。登場人物の心情が切々と伝わってくる文章、表情豊かな絵。心揺さぶる一冊です。(出版社HPより)